

四つのテスト—言行はこれに照らしてから—

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

熊本南ロータリークラブ



週報

RIテーマ
心の中を見つめよう 博愛を拡げるために
 Reach Within to Embrace Humanity

2011-2012 度 国際ロータリー会長
 カルヤン・バネルジー(インド)

例会日: 毎週月曜日 12:30~13:30
 創立日: 昭和33年9月1日(承認 昭和33年11月24日)
 例会場: 〒860-8536 熊本市上通町2-1 ホテル日航熊本内
 事務局: 〒860-8536 熊本市上通町2-1 ホテル日航熊本内
 TEL: 096-211-2720 FAX: 096-211-2721 E-mail: minamirc@mail.sysken.or.jp

国際ロータリー第2720地区
 会長/堀川貴史 幹事/野口泰則
 クラブ広報委員長/馬場大介

2011-2012 RIテーマ



第12回 例会記録(通算第2497回)
 平成23(2011)年10月17日

今日の例会

1. 今日の歌
 2. 来訪者紹介
 3. 会長・幹事・各委員会報告
 4. 卓話 米山奨学生
 ゲエン・フク・ホン君(ベトナム)
- ベトナムについてと日本に来て感じた事

今月・来月の行事

- 10/24(月)18:30~理事・役員懇談会@ひろのすけ
- 10/26(水)14:30~市域 RC 会長幹事会@キャッスル
- 10/26(水)18:30~GSE 交流会@那由多

斉唱 国歌 君が代
 ロータリーソング 「手に手つないで」

来訪者紹介 (堀川貴史君)

RI 第 2720 地区 2011~12 年度ガバナー 本田光曠 様
 RI 第 2720 地区 2011~12 年度地区幹事 永田壮一 様
 RI 第 2720 地区 2011~12 年度ガバナー補佐 山形信也 様

会長報告 (堀川貴史君)

本日は、御紹介いたしましたように、当地区、本田ガバナーに公式訪問をいただいております。熊本南ロータリークラブ会員一同心より歓迎申し上げます。のちほどガバナーアドレスをどうぞよろしくお願いいたします。また、例会後はガバナーにご参加いただいでクラブ協議会となっております。各委員会の活動についてもご指導いただきますことを心から感謝申し上げます。会員の皆様方におかれましても、本日は長時間となりますが、よろしくお願いいたします。

会長報告を申し上げます。10月5日(水)今年度の当地区の地区大会の決起集会が行われました。本田ガバナーはじめ、地区役員の皆様、熊本分区の各クラブの方々が参加されて賑やかに開催されました。全クラブ協力のもと、今年度の地区大会が大成功に終わりますことを祈念いたします。

また、10月8日(土)~9日(日)には、RI 第 2720 地区ロータリーアクト第 27 回年次大会が大分の豊の国健康ランドにて大分ロータリーアクトクラブをホストクラブとして行われました。当クラブからは、私と寿崎 PG が参加いたしました。大会テーマは「LINK~つなげるアクト~」。1日目の開会式後の基調講演では、「防災と危機管理(そのとき、あなたは?)」というテーマで総合警備保障株式会社 大分支社の青木武様に講演をいただきました。2日目のメインプログラムでは、テーマ

に沿った楽しい内容のものとなっております。私どもの熊本南ロータリーアクトクラブのメンバーも元気に参加しております。また、開会式前に行われました会長幹事会におきまして、熊本南ロータリーアクトクラブが、今年度のロータリーアクト地区研修会のホストクラブに立候補して、無事承認されました。会員の皆様方には今後ともご協力を宜しくお願い致します。

また、本日は、親睦活動、会員維持増強、出席 3 委員会の合同 IM の予定となっております。関係者の皆様どうぞよろしくお願いたします。以上、会長報告を終わります。

出席報告 (園田修司君)

会員数	出席数	出席率	前々回(9/26) 修正出席率
60名	44名	74.58%	81.48%
出席規定適用免除者 9名		欠席記録免除者 0名	
名誉会員 0名(会員数には含まれません)			

10/17(月)は修正出席率100%を目指します。ご協力をよろしくお願いいたします。

幹事報告 (野口泰則君)

1. 本田ガバナー、R財団部門 小山康直部門長より ロータリー財団セミナー(未来の夢計画勉強会)開催のご案内。

日時 2011年12月3日(土)13:00~16:00

場所 大分県教育会館 多目的ホール

出席者 会長・次年度会長・幹事・ロータリー財団
 委員長・希望者

2. 熊本中央RCチャリティーゴルフコンペの申込書を回覧致します。参加希望の方はご記入をお願いします。

例会変更のお知らせ

- 城東RC～職場訪問のため場所変更

[日 時] 10月24日(月)12:30～

[会 場] 共愛歯科医院

- 西稜RC～定款に基づき休会

[日 時] 10月31日(月)18:30～

[会 場] ホテル日航熊本

委員会報告

●雑誌委員会 (神谷平吉君)

雑誌委員会の副委員長の神谷でございます。今回、委員長が決められた由伺いましたが、今回まで私がお手元に配布されました10月号の紹介をさせていただきます。

まず横書きのページをお開き下さい。P1にはカルヤン・バネルジーRI会長のタイ・バンコクで行われるRI年次大会へのお誘いのメッセージが掲載されていますのでご一読下さい。P5～12までは、10月が職業奉仕月間であるため「職業奉仕を考える」特集が組まれております。職業奉仕は、社会奉仕や国際奉仕などに比べて一寸理解しにくい面がございますが、この特集を読んで頂くことによって職業奉仕への理解を深めることが出来るものと考えます。中でも、特に興味深いと思われま記事はP10～11のロータリーの友1955年2月号、即ち今も去る56年前にハーバート・テラー本人が書かれた「四つのテスト」の沿革—Story of Four Way Test—をそのまま転載されているものです。ハーバート・テラーご本人の顔写真入りで掲載されたこの記事は、彼がRI会長を務めた時に「ロータリーの友」に転載されたものを、文章を現代風に改めて記されたもので、彼の思想を汲み取る格好の資料と考えられます。是非ご一読をおすすめ致します。また今月は、米山月間でもありP13～17まで元米山奨学生の人々の活躍や米山学友達による東日本大震災への支援活動などの記事が掲載されています。その他今回RI年次大会が開催される予定の「バンコクにまつわる2つの街の話」などが紹介されています。またP24～30にはロータリーの多岐にわたる活動の数々が紹介されています。また、縦書きのページにもご一読頂きたい記事が幾つかありますが、ここでは時間の関係で②ページの日本郵政協会会長の宮原耕治氏の「海洋国日本よ 元気を出せ」をご紹介するに留めたいと思います。

●社会奉仕委員会 (丸山浩之君)



2012年2月19日(日曜日)熊本城マラソンのボランティアを募集します。50名が必要です。ご協力をよろしくお願い致します。

●職業奉仕委員会 (井上雅文君)

今年度1回目の職場訪問を 再春館製薬にて下記の要領で行う運びとなりました。多くのご参加をお待ちしております。

日時 2011年11月24日(木)

13:15集合(再春館製薬所 建物入口)

守衛所にて「熊本南ロータリークラブ」と伝え、指定の位置に駐車して下さい。

13:30 再春館製薬所内 見学

15:00 現地解散

場所 上益城郡益城町寺中1363-1

TEL (096)289-4444

内容 工場見学

スマイルボックス (坂本研一君)

- 本田ガバナー(城東RC) V

スマイルを頂きました。ありがとうございました。

- 山形ガバナー補佐(西稜RC) III

ガバナーのお供として伺いました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

- 永田地区幹事(城東RC) V

ガバナー公式訪問に随行しました。本年度の地区幹事を仰せつかりました永田と申します。熊本南RCに訪問でき光栄です。このクラブには私をロータリーに誘って頂いた先輩もおいでになります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

- 波佐間英樹 様(中央RC)

昨日、児玉さんに通訳等いろいろお世話になったとのことです。彼はルーマニア語やロシア語は少し分かるようですが、ほとんど役に立たなかったそうです。本当にお世話になりました、とのこと。 (坂本会員)

- 堀川貴史君・野口泰則君・大住正敏君・古財良一君

三角雄介君・原裕一君

国際ロータリー第2720地区 本田ガバナー、山形ガバナー補佐、永田地区幹事のご来訪を心より歓迎致します。

本日はよろしくお願い致します。

- 浅山弘康君

本田ガバナー公式訪問を心より歓迎致します。

- 丸田秀一君
当クラブへの来訪者 城東 RC の本田光曠ガバナーを歓迎致します。
- 田邊信一様・喜讀宣友様・丸山浩之様
ガバナー公式訪問を心から歓迎致します。ご指導の程、よろしくお願い致します。
- 玉田光識君
本日は本田ガバナーのご来訪ありがとうございます。本田先輩に半歩でも、近づけるようロータリー頑張ります。
- 永井富士雄君
本田ガバナーの公式訪問、ご来訪を感謝申し上げスマイルします。
- 濱田定勝君
当クラブへの来訪者 城東 RC の本田ガバナーを歓迎致します。今後ともよろしくお願い致します。
- 久峨章義君・後藤博君・山本円君・井上雄一朗君
吉永彰一君・原裕一君
私どもが敬愛する東熊本病院の永田先生のご来訪を心より歓迎致します。16人会一同より
- 高宮宏君
城東 RC の会員で、地区幹事の永田壮一様のご来訪を心より歓迎致します。幹事の工作在が一番大変ですね。
- 藤木正幸君 II
2か月も休んでしまいました。お詫びにスマイルします。
- 松本嘉七君・大住正敏君
今日は所用のため早退しますので、お詫びのスマイルです。

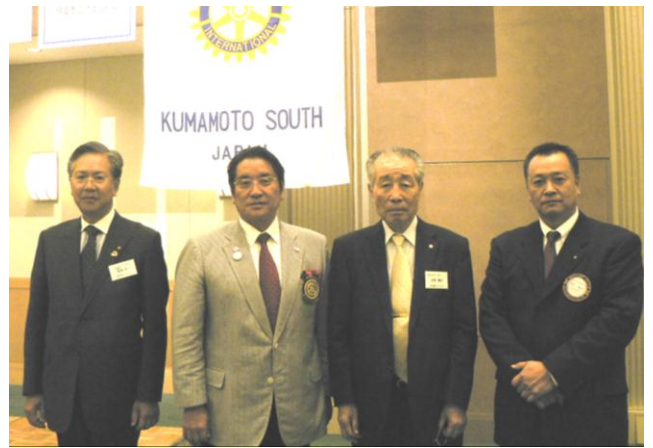
☆誕生祝スマイル 藤木正幸会員・鈴木勝志会員
☆ガバナー公式訪問全員スマイル

本日の合計	84,000 円
今年度の累計	519,690 円

●卓話



ガバナーアドレス
2011-12 年度ガバナー 本田光曠様



【RAC・IACの例会日程について】

- 熊本南ローターアクトクラブ例会(第1・3木曜日)
日時:11月3日(木) 19:30～
場所:未定
内容:未定
- 熊本国府高校インターアクトクラブ例会(第1・3水曜日)
日時:11月2日(水) 16:00～
場所:国府高校「大会議室」
内容:未定
ただし、学校の都合上(他団体が施設を使用する場合や生徒の課外、職員の会議等)、急遽変更される場合もあります。

ご出席の場合は、メーキャップに充当することが可能です

【例会予定】

- 10月31日(月) 新入会員卓話 工藤青史会員
「クリーンエネルギー・天然ガス」
- 11月7日(月) 例会通算2,500回 記念例会
夫人の会 招待
- 11月14日(月) 会員卓話
国際奉仕委員長 今村浩昭会員

2011年10月14日

事務総長の最初の100日



第5030地区のプログラム「Rotary First Harvest」を訪れた際に豆の袋詰めを手伝うジョン・ヒューコ事務総長。

「ロータリーについて学ばば学ぶほど、この組織が成し遂げてきた多くの功績に圧倒される」と語るジョン・ヒューコ氏は、ロータリー事務総長就任から100

日を迎えました。既に、コミュニケーションに関する2つの重要なプロジェクトを発足させ、クラブ戦略計画ツールの作成を指導したほか、RI理事会、ロータリー財団管理委員会、委員会の会合に加え、ロータリー研究会にも出席しました。ビル・ゲイツ氏とはポリオ撲滅活動について会談。ロータリー事務局内では「リスニング・ツアー」と題して、各部署の職員から業務に関する説明を受け、現状把握に努めました。最近では、自らが創立会員であったキエフ・ロータリー・クラブ(ウクライナ)に再入会しました。

正式な就任前から長らく準備を進めてきたヒューコ事務総長。「6カ月にわたる引継ぎは大変役立ちました。国際協議会、国際大会に出席したほか、委員会、理事会、管理委員会の会合にも出席させていただきました。おかげで、事務総長就任当日からすぐに全面的に仕事を開始することができました」

最優先事項、ポリオの撲滅

ヒューコ事務総長に対してRI理事会と財団管理委員会が提示した優先事項のうち、最優先とされるのがポリオの撲滅です。「ここまで大きな進展と、そのためにロータリーが重ねてきた努力は驚異的なものです。目標を達成すれば、この恐ろしい病を根絶できるだけでなく、ロータリーと世界が次のグローバルな問題に取り組むための土台が築かれるでしょう」この土台づくりでは、ポリオ撲滅活動で主導的な役割を担うロータリーに対する認識を高めることも大切です。ヒューコ事務総長は、9月にビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団と会談した際、コミュニケーションやアドボカシー(擁護)活動を共同で行う機会について話し合いを行いました。「ゲイツ財団には、ロータリーの世界的な奉仕活動、人道的活動について説明しました。ビル・ゲイツ氏に加え、最高経営責任者のジェフ・レイクス氏とも有意義な話し合いができたと思います。ロータリーの活動を非常に高く評価し、ポリオ撲滅活動における協力関係の強化に強い関心を示してくれました」

未来の夢計画、そして会員増強

ポリオ撲滅に続く優先事項として、ロータリー財団の未来の夢計画が挙がっています。「全世界での導入は2013年7月からですが、事務局では2013年1月までにすべての準備を整えられるよう作業を進めています。これにより、最終的な微調整のために6カ月を確保できます」とヒューコ事務総長。計画の全面導入に向けて、未来の夢導入担当マネジャーを1

名フルタイムで雇用したほか、新補助金モデルへの移行をスムーズなものとするための職員チームも結成しました。このほかに事務総長が着手している主なプロジェクトには、ロータリーのウェブサイトの徹底的な見直し、世界におけるロータリーのブランディング(ブランド構築)、「ロータリー・クラブ・セントラル(仮訳)」の開発があります。ロータリー・クラブ・セントラルは、クラブがオンラインで利用できる戦略計画ツールであると同時に、全世界の奉仕活動やプロジェクトの成果を数字として算出するためにも利用されます。取り組みには多くの時間を要しますが、次年度にはその成果の一部を見ていただけるはず、と事務総長は話します。

最近始まった2つのプロジェクトからは、ロータリアンが既にその恩恵を受けています。1つ目は財団認証ポイントをいち早く得られるようになったこと、もう一つは各国通貨で支払いができるようになったことです。

管理運営と戦略計画では、ロータリーを一つのものとして考えること(“ワン・ロータリー”)の重要性を強調します。「ロータリアンの多くや世界の人々は、私たちが”国際ロータリー”または”ロータリー財団”のいずれかとしてではなく、一つの”ロータリー”として試みています。従って、二つの組織が分け隔てなく効果的に運営される必要があります」

クラブを訪問し、ロータリアンと会話を交わすごとに、やるべきことのリストが増えていきます。「私たちは会員増強も見落としはなりません。特に、地域別の会員増強計画を立て、地域特有の課題に対応する必要があります。また、若い会員を惹きつけることで、ロータリーの未来の土台を作ることも極めて重要です」

次の100日間

ヒューコ事務総長は今後数カ月間に、ヨーロッパ、インド、オーストラリア、ワシントンD.C.を訪れる予定です。先々ではロータリー研究会に出席したり、クラブやプロジェクトを訪問するほか、国際事務局の職員にも会います。また、予定されている主な行事は、ワシントンでの米国国際開発庁(USAID)会議、クリントン・グローバル・イニシアティブ指導者との会合、ニューヨークでのロータリー国連デー、ムンバイでの世界経済フォーラムなどです。インドではポリオの全国予防接種にも参加します。

さらに多くのロータリアンと直接会う機会を持ちたいと望んでいる事務総長は、ソーシャルメディアを通じてもロータリアンとの交流を図っています。「ツイッターには私のアカウントがありますし、フェイスブックにも私のページがあります。フォローをしてくださっている皆さまにはとても感謝しています。ソーシャルメディアではすぐに反応が返ってきますし、人とのつながりを保つための効果的な手段だと思います」

- ヒューコ事務総長のツイッターアカウント:
[@johnhewko](https://twitter.com/johnhewko).
- ヒューコ事務総長のフェイスブックページ:
www.facebook.com/JohnHewko